

## 授業評価アンケート集計結果の例

平成24年度より、授業評価アンケートの設問を、学生の取り組み2、授業の進め方7、総合評価3の計12の設問としました。この設問は講義科目と実験実習科目で異なりますが、等しいもしくは類似する設問項目は同じ番号としました。以下に平成24年度、平成25年度それぞれの前期・後期に授業評価アンケートで得られた12の設問項目に対する各項目の平均（全学平均）を、レーダーチャートで示しました。各項目の具体的な設問項目につきましては、それぞれの図のキャプションを参照してください。

### ・講義科目

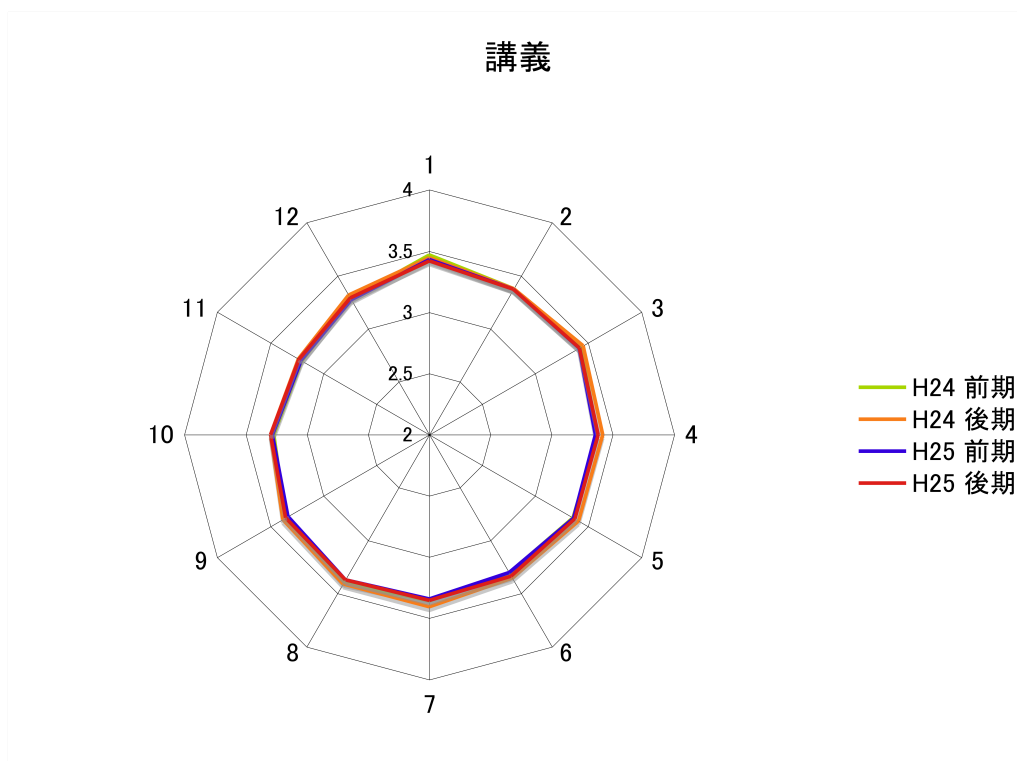


図1 講義科目における各項目の平均（全学平均）

#### 学生の取り組み

1. 授業に積極的に出席し学ぶことができた
2. 授業での課題にしっかり取り組むことができた

#### 授業の進め方

3. この講義はシラバスに沿って行なわれた
4. 教員の話し方は、はっきりとして聞き取りやすかった
5. 教科書やプリントは授業の理解に役立った
6. 板書（黒板に書く）やモニター提示の仕方や内容が適切だった
7. 授業の進み方は適切だった
8. 課題の量は適切であった
9. 教員は私語を注意するなど教室の雰囲気作りに気を配っていた

#### 総合評価

10. 授業を受けて、履修の目標が達成できた
11. 授業の内容は理解できた
12. この授業に満足している

・実験実習科目

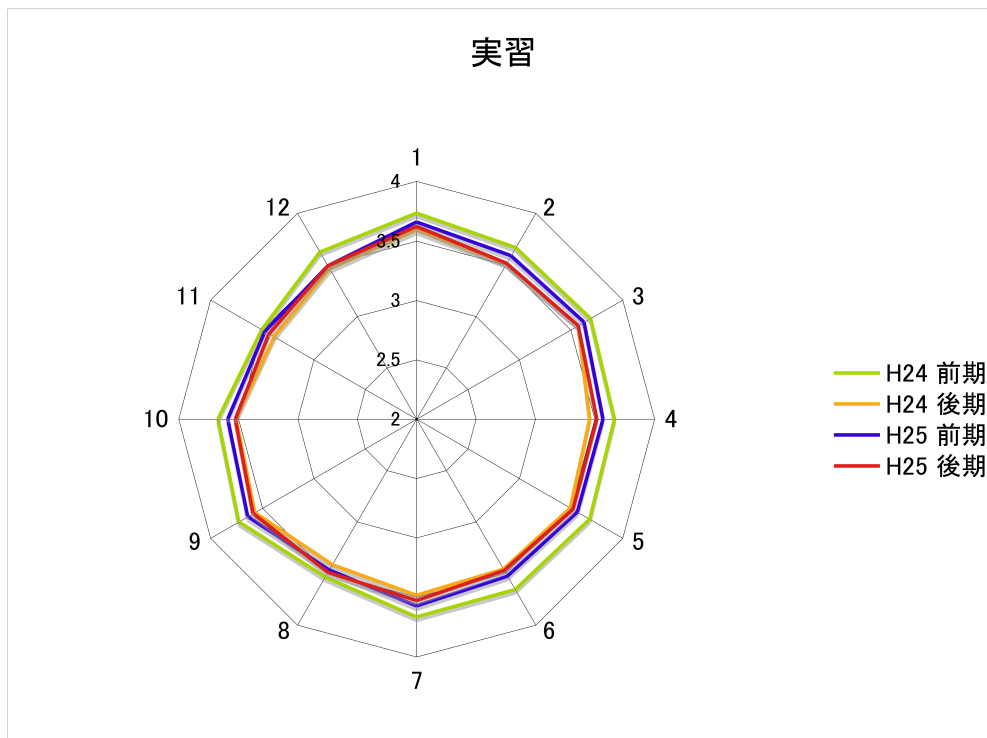


図2 実験実習科目における各項目の平均（全学平均）

学生の取り組み

1. この実験実習に積極的に出席し学ぶことができた
2. 課題（レポートやノート提出）をしっかりと行った

授業の進め方

3. この実験実習はシラバスに沿って行なわれた
4. 教員の話し方ははっきりとして聞き取りやすかった
5. 教科書やプリントは適切であった
6. 板書（黒板に書く）やモニター提示の仕方や内容が適切だった
7. 実験実習の進み方は適切だった
8. 課題（レポートやノート提出）の量は適切であった
9. 教員は学生の安全に気を配っていた

総合評価

10. 実験実習の目的・方法は明確に示されていた
11. 実験実習の内容は理解できた
12. この実験実習に満足している